

2024年度 須磨学園中学校入学試験



国 語

第 3 回

(注 意)

解答用紙は、この問題冊子の中央にはさんであります。まず、解答用紙を取り出して、
受験番号シールを貼^はり、受験番号と名前を記入しなさい。

- すべての問題を解答しなさい。
- 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 解答は、1 行の枠内に 2 行以上書いてはいけません。また、字数制限のある問題については、記号や句読点も 1 字と数えることとします。
- 試験終^{しゅうりょう}了後、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰りなさい。

須磨学園中学校

※この冊子は再生紙・ベジタブルインキを使用しています。

一 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

もちろん子どもを意思を無視してまで、受験なり楽器なりスポーツなりに駆り立てる親を賛美するわけではありません。一方で「その子の『好き』を大切に」は、どの育児書にも書かれていることです。この世の無限な選択肢の中から、何か一つでも「好き」が見つかること自体、稀有なことで、仮に「下手の横好き」であっても、そこには何らかの遺伝的素質の発現があると考えられます。そもそもその「好き」が見つからない人も少なくありません。私が教えている大学生に、「君の趣味は？」とたずねても「特にありません」と答える学生が一人や二人ではないことに危機感を抱いたくらいでした。

また好きなものはあるけれど、それが特に人生をかけて追求するに値する「好き」といえるのか、子ども自身も親も、人様に向かって「私はこれが好きで好きでたまらないんです」と主張できるほどの確信がもてないような「好き」もあるでしょう。ですから「好きを大切に」と言われても、途方に暮れてしまう人も多いと思います。だからこそ、たわいもない日常の中の「好き」を大切にいうこの育児書の常套句は、それなりに意味があると私も思います。

ただ行動遺伝学者としてこの箴言に一言付け加えるならば、その「好き」の中に、ただ一時の感覚的なものだけでなく、何か「先」の見える気がするかどうかが重要なのではないかと考えています。こんなことをやってみたい、いまじゃなくてもいつかやれそうだ、それを自分でもできたらきつと楽しいだろうな……。そんなふうに単なるXな鑑賞者にとどまるのではなく、そのYな当事者の立場がおぼろげにでも感じられるような「好き」です。

近年の脳科学は、脳のもつこのような「予測」の内的感覚の働きが、知覚や動機づけ、そして学習行動を導いているということ を明らかにしつつあります。脳の構造は非常に強く遺伝の影響を受けていて、一人ひとり異なり、一卵性双生児の脳のMRI画像は、顔と同じくらい複雑なものによく似ています。それが生み出す予測モデルも、基本的には同じものになるであろうことは容易に想像できます。それが一人ひとりの個性や才能の源泉になっていると行動遺伝学者としての私は信じています。

もしあなたの子どもが、いつの時点かで、あなたもわくわくするような個性や才能の芽生えをみつけたら、それはそれをより文化的に優れた形にするための教育環境を、できる限り、できる範囲で作ってあげることが大切でしょう。ましてや子どもが自分から何かを志してしまったら、もはや止めることはできません。志賀直哉の「清兵衛と瓢箪」のように止めても何かをしでかす

しょう。

しかしもしうちの子どもにはなんの個性もない、なんの才能もない、なんにも志がないと感じたらどうすればよいのか。最近 は学校でも、一人ひとりの子どもに「何ものかになること」を求め るようになってきました。これは諸刃の剣だと思っています。ま ず学校のような、ともすれば制度の中で形式的になりかねない環 境で、そんなことをしても、素直に自分の「何ものかになる種」 が芽をふかせるほど、遺伝的個性、遺伝的才能は強いものではな いのです。そしてそんな微妙なものだからこそ、それを無理やり あからさまにさせようと、第三者が、仮によかれと思ってしたこ とであっても、かえってその純粹な遺伝的才能を見えなくさせ、 結果的につぶしてしまう可能性もあるからです。

そもそも個性的であること、何らかの才能を発揮すること、志をもつて人生を貫くことをよかれと考えること自体が、一時の流行にすぎません。ボトムラインは、まず生き抜くことです。個性や才能や志は、その人の時代と環境で見つかる人もいれば見つからない人もいる。それは遺伝と環境の条件の偶然が生み出す必然です。あなた自身の人生をふり返ってみても、そうだったのではないでしょう か。あなたのお子さんも、きつとその子なりに、その必然を生きていくはず です。

（安藤寿康『教育は遺伝に勝てるか？』による）

注1 箴言：教訓の意味を持つ短い言葉。

注2 MRI：体の細胞組織の動きを画像として取得できる検査手法。

注3 ボトムライン：ボトムは「底」、ラインは「線」の意味。

一 設問

問一 ……線部 a ～ d における本文中の意味として最も適当なもの、次の中から一つずつ選び、番号で答えなさい。

a 稀有

- 1 めったにないこと。 2 効率が悪いこと。
3 印象が良くないこと。 4 ありえないこと。

b 常套句

- 1 誰もが使ったことがある言葉。
2 確信を持って述べられた言葉。
3 物事の核心かくしんについている言葉。
4 幾度いくどとなく使われてきた言葉。

c おぼろげ

- 1 どっちつかずで映はえない様子。
2 不確かではっきりしない様子。
3 不完全で中途半端ちゅうとはんぱである様子。
4 物事の程度が少量である様子。

d あからさま

- 1 包み隠かくさず明白であること。
2 嫌いやがる相手に強制すること。
3 早く決めるよう急せかすこと。
4 悪意をもって行動すること。

問二 次の文を本文中に挿入そうにゅうするとき、最も適当な箇所かしよを本文中から探し、挿入直後の五文字を書き抜きなさい。

それすら大事業です。

問三 「遺伝的素質の発現」(――線部 A) に対して、育児かかに関わる人はどのように対応することが重要ですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 子どもに好きなことが一つでも見つかるように、様々な経験の機会を用意すること。
2 子どもが「下手の横好き」であっても、好きなものの存在を認めてあげること。

3 子どもの素質を花開かせるために、子どもが学ぶ環境を可能な限り整備すること。

4 子どもの気持ちを無視することなく、急せかさずに見守り続けること。

問四 「それなりに意味がある」(――線部 B) とありますが、なぜそう言えるのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

1 「好きを大切に」という言葉は、自分の「好き」の価値に確信が持てない人に、安心感あんしんを与える場合があるから。

2 「好きを大切に」することによって、一時的な感覚ではなく、先のことも見通しながら物事に関わるができるようになるから。

3 人生をかけて追究するほどに「好き」だと言えるものがない人に、小さな「好き」を数多く持つことが大切だと伝えたから。

4 育児書の言葉は、自分の「好き」に関して悩なやむ人を優しくはげまし、結果としてその気持ちに自信が持てるようになるから。

問五 ☒ X、☐ Y に入る言葉の組み合わせとして、最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | |
|---|-------|-------|
| 1 | X 直観的 | Y 実証的 |
| 2 | X 悲観的 | Y 楽観的 |
| 3 | X 画一的 | Y 多面的 |
| 4 | X 受動的 | Y 能動的 |

設問は、裏面に続きます。

問六 「予測」の内的感覚」（――線部C）についての説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 近年の脳科学や行動遺伝研究の発展は、個人の個性や才能を見出せる標準的な「予測モデル」を生み出すことにつながった。
- 2 現在に限らず、「先」のことも予測しようとする働きと学習意欲の高まりは関係を持つということが研究により示され始めている。
- 3 脳の構造が遺伝の影響を強く受けているということは、一卵性双生児の「予測モデル」の類似性から証明されることである。
- 4 一卵性双生児のMRI画像の比較を手がかりとして、「予測」の内的感覚が一人ひとりの学習行動に与える影響について明らかになった。

問七 「諸刃の剣」（――線部D）とありますが、なぜそう言えるのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 個性的なことや才能を発揮することに価値がおかれるのは、一時的な流行に過ぎないのに、そのために遺伝的な可能性をつぶしてしまうのは、正しい選択であるとはいえないから。
- 2 遺伝的な個性や才能の発揮を子どもに求める近年の教育の流れは、元より制度を重視する学校という組織を、より一層、形式重視の環境に変化させる原因の一つになっているから。
- 3 意図せずとも形式的な環境を生み出しやすい学校という場において、無理やり個性や才能を見つけようとしても、当然見つけることはなく、結局は子どもの主体性を奪ってしまうから。
- 4 個性や才能を育むことは否定できないが、教育の場においてそれを重要視して求めすぎるとは、個人が持ちうる遺伝的な可能性を奪うことにつながりかねないから。

問八 「ボトムラインは、まず生き抜くこと」（――線部E）とは、どういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 遺伝的な個性や才能の発揮をいかに実現するのかを考える以前に、個人が生き延びること自体が根源的に重要であるということ。
- 2 個性や才能が見つかるかどうかは個人や時代によるため、まずは、達成できる目標を持つことが人生の基本であるということ。
- 3 個性や才能の重視という一時の流行に左右されることがなく、自分の好きなことを実行しながら生き抜くことが大切であるということ。
- 4 個性や才能を発揮するためには、与えられた時代や環境の中で生き続けることが最低限必要であるということ。

問九 「遺伝と環境の条件の偶然が生み出す必然」（――線部F）とは、どういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 どのような環境で才能や個性が発揮されるのかは、個人の意図とは別に偶然によって決まっているため、これから生まれる子どもには、与えられた環境の中で精一杯生き抜こうと努力する力の存在が必要であるということ。
- 2 遺伝を活かす環境に身を置けるか否かは、個人に決定権がないという意味で偶然であると言えるが、誰もがその偶然の環境の中で生きていかなければならないという意味では、人間の人生は必然であるということ。
- 3 環境は人間の営みだけではなく、様々な物事の連鎖によって作られることから、偶然の産物であるといえる一方、人生は個人の選択の連続で作られるため、人生の形は個人次第という意味で、必然であるということ。
- 4 才能や個性の発現は、時代の状況や環境などの個人の力が及ばない諸条件にも左右されるため偶然と言えるが、それによって個人の遺伝的要素の発現が少なからぬ影響を受けるとは確実であるということ。

設問は、次の用紙に続きます。

問十 以下の文章は、それぞれ「清兵衛と瓢箪」(――線部――)

の一節を抜き出したものです。ここで筆者は、どの場面を想定して、この作品を例に出したと考えられますか。最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

1 清兵衛は十二歳でまだ小学校に通っている。彼は学校から帰って来るとほかの子供とも遊ばずに、一人でよく町へ瓢箪注1を見に出かけた。そして、夜は茶の間の隅すみにあぐらをかいて瓢箪の手入れをしていた。手入れが済むと酒を入れて、手拭てぬぐいで巻いて、鏝かんにしまつて、それごと炬燵こたつに入れて、そして寝た。翌朝は起きるとすぐ彼は鏝を開けて見る。

2 彼はそれから、その瓢注2が離はなせなくなった。学校へも持つていくようになった。しまいには時間中でも机の下でそれを磨みがいていることがあった。それを受持の教員が見つけた。注3修身の時間だっただけに教員はいっそう怒おこった。そしてそのたんせいを凝こらした瓢箪はその場で取り上げられてしまった。清兵衛は泣けもしなかった。彼は青い顔をして家へ帰ると炬燵に入つてただぼんやりとしていた。

3 さて、教員は清兵衛から取り上げた瓢箪を穢けがれた物でもあるかのように、捨てるように、年寄った学校の小使注4にやつてしまった。二か月ほどして小使はわずかの金に困った時にふとその瓢箪をいくらでもいいから売つてやろうと思い立つて、近所注5の骨董屋へ持つて行つて見せた。結局五十円でようやく骨董屋はそれを手に入れた。小使は教員からその人の四か月分の月給をただで貰もらったような幸福を心ひそかに喜んだ。

4 清兵衛は今、絵を描かくことに熱中している。これのできた時に彼にはもう教員を怨うらむ心も、十あまりの愛瓢注6を玄能で破わってしまった父を怨む心もなくなっていた。しかし彼の父はもうそろそろ彼の絵を描くことにも叱言こいごを言い出してきた。

注1 瓢箪：ウリ科の植物。これを加工したものが観賞用や容器として扱われる。

注2 その瓢：ここでは清兵衛が大層気に入った瓢箪のことを指す。

注3 修身：教科の一つ。現在でいう道徳の前身。

注4 小使：細かな雑用に従事する人。

注5 骨董屋：古いものを買取り、欲しい人に売る店。

注6 玄能：石などを、たたくための大型のかなづち。

二

次の文章は、パウロ・コエーリヨの小説「弓を引く人」の一節です。弓の名人である哲也（本文では「哲也」「彼^{かれ}」のもとに、ある男（本文では「男」「彼」）が自分の弓の技量を見てほしいと訪れた後の場面です。これを読んで、後の設問に答えなさい。

※著作権の関係上、本文を掲載しておりません

二の設問

問一 「同じこと」(――線部A)とあるが、ここではどのような行動を指していると考えられますか。ここで示されている行動として、**適当でないもの**を、次の中からすべて選び、番号で答えなさい。

- 1 約四〇メートル先の的を射貫くこと。
- 2 落ち着いた表情で橋に足を伸ばすこと。
- 3 向こう岸の的に向かつて、お辞儀をすること。
- 4 大きく揺れる不安定な場所から弓を射ること。

問二 「彼の顔は死人のように真っ青だった」(――線部B)とありますが、ここから考えられる彼(男)の心情として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 哲也が成功したのに、自分は失敗したため、哲也の実力を妬むとともに、実力を発揮できなかったことに絶望している。
- 2 自分の弓の実力なら本来成し遂げられるはずの課題を、恐怖にのまれたせいで失敗したことに、ひどく落胆している。
- 3 安全な場所に戻ってきたとはいえ、谷間にかかる橋の恐怖から立ち直ることができず、気を失っている。
- 4 足場の深い谷間に怯えたせいで、哲也との勝負に負けてしまった現実が受け入れられず、失意に陥っている。

問三 「マインドをマスターしている」(――線部C)とありますが、それはどういうことを指して言うのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 自分の心の状態を、いつでも一定に保つことができること。
- 2 恐怖を覚えている時であっても、正確に弓を扱えること。
- 3 どのようなものと面しても、落ち着いた振る舞いができること。
- 4 自分の心がどのような状態にあるか、おおむね把握できること。

問四 「一生の旅」(――線部D)とありますが、それはどういうことですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 弓を正確に射る技術は、長い時間をかけて育まれるものであるということ。
- 2 長期間、弓の修行に励めば、不利な状況でも的を射られるようになるということ。
- 3 射手として必要な力は、一朝一夕で身につくものではないということ。
- 4 優れた射手になるためには、長い時間をかけて旅をする必要があるということ。

問五 「少年はムネを躍らせていた」(――線部E)とありますが、少年の心情として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 男を打ち負かした興奮に、心を弾ませるとともに、勝利した哲也のことを称賛している。
- 2 終始、腹立たしい態度だった男が哲也に負けたことに、気分を良くしている。
- 3 勝つてもなお相手を気遣う哲也に尊敬の眼差しを向け、晴れやかな想いを抱いている。
- 4 今日の出来事から、哲也が優れた射手であることを再確認し、感銘を受けている。

設問は、裏面に続きます。

問六 「それを学ばない内は、他人のことを判断してはならないよ」――線部F」とありますが、それはどういうことを言っているのですか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 相手のことをよく理解せずに、勝ち誇ったかのような態度をとる少年を注意し、少年の考え方を正そうと論している。
- 2 負けた男を前にして、そのことを馬鹿にするような態度をとった少年を叱り、人を敬う気持ちの大切さを教えている。
- 3 善良な人であつた男のことを考えずに、自身の勝利をたたえる少年の態度に疑問を覚え、態度を改めるよう指摘している。
- 4 周りの状況を考慮することなく、自身の勝利を大いに喜ぶ少年の態度に気まずさを覚え、少年を落着かせようとしている。

問七 「そのような印象」――線部G」についての説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 無鉄砲で傲慢な人という印象。
- 2 繊細で神経質な人という印象。
- 3 自信家で得意げな人という印象。
- 4 未熟で無神経な人という印象。
- 5 高飛車で強気な人という印象。
- 6 軽率で勝ち気な人という印象。

問八 「彼が今日、私にさせたことはそれだったのだよ」――線部H」とありますが、これはどういうことですか。本文全体の展開をふまえ、一〇〇字以上一二〇字以内で説明しなさい（句読点も一字と数えます。なお、採点は、どういう書かれ方をしているかについても見ます）。

下書き用（※これは解答用紙ではありません）

120		100		80		60		40		20		

問九 ゝゝゝ線部aゝgのカタカナに相当する漢字を楷書で書きなさい。

- | | | | |
|---|--------|---|-------|
| a | オモモ（ち） | b | ムネ |
| c | スイチヨク | d | シセイ |
| e | キケン | f | サイジヨウ |
| g | シレン | | |



↓ここにシールを貼ってください↓

受 験 番 号			

名 前	
-----	--



2024年度 須磨学園中学校 第3回入学試験解答用紙 国語

※
問七

※
問五
問六

※
問三
問四

※
問一
問二

(※の欄には、何も記入してはいけません)

二

※
問十

※
問八
問九

※
問七

※
問五
問六

※
問三
問四

※
問二

※	
問一	
c	a
d	b

(※の欄には、何も記入してはいけません)

一

※



※			
問九			
g	e	c	a
			(ち)
	f	d	b

※											
問八											
120		100		80		60		40		20	



2024SUMAJ0310

※

※

